

第39回 中越ジュニアクロスカントリースキー大会開催要項

1. 主催 (公財)新潟県スキー連盟中越協議会
2. 後援 十日町市教育委員会
3. 協力 吉田地区体育協会 (公財)十日町地区交通安全協会吉田支部
4. 主管 (公財)新潟県スキー連盟中越協議会クロスカントリー部 十日町市スキー協会ノルディック部
5. 期日 令和7年1月19日(日)
6. 会場 十日町市吉田クロスカントリー競技場 新潟県十日町市小泉240-1
※やむを得ない状況による中止等の最終判断は、1月16日(木)を予定。
7. 種目

①小学6年男子 3km	②小学6年女子 3km
③小学5年男子 3km	④小学5年女子 3km
⑤小学3・4年男子 2km	⑥小学3・4年女子 2km
⑦小学1・2年(男女混合) 1km	

8. 日程	7:30 競技役員集合完了
	8:00 チーム受付(ビブ配布)
	8:30 チーム代表者会議
	9:30 競技開始宣言
	10:00 競技開始
	14:00 表彰式～大会終了(予定)

【前日の日程等】 ※変更の場合あり
 9:00 テント村開放
 (ふれあいスポーツセンター周辺)
 // コースオープン
 16:00 コースクローズ

9. 競技規則 (公財)全日本スキー連盟競技規則最新版及び本大会申合せ事項のとおりとする。
 ※フッ素系グライダーワックスの使用は、認められない。
10. 競技方法
 - ・15秒インターバルスタート(シングル)、フリー競技。クラシカル走法での参加も可能とする。
 - ・コースの左端に、シングルトラックを設定する。ただし、スタート及びフィニッシュ、その他下り等の一部のトラックをキャンセルする場合がある。詳細は、前日のコースオープン時に通知する。
 - ・「小学1・2年」については、スキーを着用した伴走者を認める。伴走希望の有無については、エントリーシートに記載する。
11. 参加資格 ①新潟県内の小学校在学の児童で、校長、所属長又は保護者のいずれかの参加許可がある者
 ②SAJスキー安全会、スポーツ傷害保険又はこれに準ずる傷害保険に加入している者
12. 表彰
 - ・種目①から⑥において、1位から3位までの入賞者にメダルを授与する。
 - ・種目①から⑥において、1位から10位までの入賞者に賞状を授与する。
 - ・種目⑦「小学1・2年」(男女混合)には、完走者全員に賞状を授与する。
13. 申込み
 - ①期限 令和7年1月6日(月) 17時00分
 - ②方法 エントリーシート(Excel)を当協会ホームページよりダウンロードの上、必要事項を入力し、メール添付にて提出すること。
 【十日町市スキー協会ホームページ】<http://tokamachi-ski.net>
 - ③申込み先 【メール】sat@tokamachi-ski.net
14. 参加料 小学3年生から小学6年生は1人=2,000円、小学1・2年生は1人=1,000円
 ・やむを得ない場合を除き、振込により納入する(振込手数料は申込者負担)。
 ・受理後は、いかなる場合も返金はしない。
【振込先】魚沼農業協同組合 吉田支店(普通)0002270 十日町市スキー協会 会長 イガフヨシヒロ 井川純宏
15. 抽選 ドローは、各チームランキングにより、ジュリー指示の下で厳正に実施する。
16. その他
 - ①競技中における事故や傷病について応急処置は行すが、その後の責任は一切負わない。
 - ②各所属・団体において、1名以上の競技役員協力者の選出を願う(エントリーシートに記載)。
 ※競技役員^{イガフヨシヒロ}の集合時刻については、上記8を参照。(昼食等の支給あり)
 - ③競技時間及び連絡事項を、大会1週間前を目途に十日町市スキー協会ホームページに掲載する。
 - ④テント設営に際しては、各所属が譲り合いのもと相互に配慮すること。
 - ⑤路上や指定場所以外への駐車は厳禁とする。
 - ⑥競技中の様子をインターネット上で映像配信する予定であるため、本大会に申し込んだ時点でその配信に同意したものとみなす。
 - ⑦本大会は、全日本小学生選抜スキー大会ノルディック種目の選手選考を兼ねる。

問合せ先 〒948-0101 十日町市稲葉430番地2 (株)児玉建設内
 十日町市スキー協会ノルディック部レースオフィス事務局
【担当】ノルディック部企画運営副部長 丸山 剛 (090-1663-7294)
 中越ジュニアクロスカントリースキー大会担当 太島 誠 (090-1653-3129)
【メール】sat@tokamachi-ski.net

「第39回 中越ジュニアクロスカントリースキー大会」開催の主旨について

(公財)新潟県スキー連盟中越協議会
クロスカントリー部長
大宮 幸一

日ごろから、新潟県スキー連盟中越協議会への御支援と御協力を心より感謝申し上げます。

昨シーズンまで当協議会主催で開催しておりました「中越地区ジュニアクロスカントリースキー大会」については、近年の様々な課題について下記のとおり協議を重ね、今シーズンから標記のように大会の名称や競技内容等を変更して開催する運びとなりました。

1 開催期日について

- 1月第3日曜日に開催することで、大会開催前の雪上練習の期間を確保したい。

近年の暖冬小雪により、シーズン初めの雪上練習開始が遅れがちであり、これまでの開催日1月5日では、十分な練習ができていない現状があります。

2 競技方法について

- フリー競技を基本としたい。
- これまで、全日本小学生選抜スキー大会ノルディック種目の選手選考は、新潟県小学生スキー大会(クラシカル競技)でしたが、フリー競技での選考も加えたい。
- ただし、コース端にトラックを設定し、クラシカルテクニックにも対応できるようにすることで、より多くの選手が参加しやすくしたい。

- (1) シーズン初めの小雪時には、クラシカル用のトラック設定が難かしことに加え、効率良く雪上練習を行うために、グリップワックス等の準備が不要のフリーテクニックを主体とした練習が増えてきました。
- (2) 初心者にはスキーの滑走する楽しさや基本的なスキー操作を身に付けさせるには、アルペンスキーとも技能的関連が多いフリーテクニックからの導入が効果的です。
- (3) クラシカルテクニックを主体として雪上練習を行っているチームや団体もあり、その選手のためにトラックを設定します。
- (4) 低学年の初心者が参加しやすいように、伴走者を付けて競技会の雰囲気を楽しんでもらいたい。また、大人も積極的にクロスカントリースキーに挑戦していただきたいと考えました。

3 参加資格について

- 新潟県内の小学校在学の児童を対象にすることで、参加者を増やしたい。

- (1) 近年の大会参加者の減少により、昨シーズンから「中越地区ジュニアクロスカントリースキー大会」は、「六日町会場」「十日町市会場」の2会場から中越地区で1会場に統合して開催しました。しかし、その大会での参加者数は、下記とおりです。
参加者117人 男子：6年26人、5年13人、4年以下24人
女子：6年20人、5年17人、4年以下17人
- (2) 上越地区では、シーズン初めからこの時期までに小学生対象の大会が実施されていません。県内全域の小学生に、大会参加の機会を増やしたいと考えました。